

令和2年度

九州の河川維持管理技術に関する講習会（南部）

一般財団法人 河川技術者教育振興機構 CPD認定プログラム（16.0）

公益社団法人 土木学会 技術推進機構 CPD認定プログラム（3.9）

（※土木学会で証明する単位が、各団体のルールにより認められないことがあります。）

目 的

近年、雨の降り方が局地化・集中化・激甚化していることから防災・減災においては、日頃からの維持管理の重要性が高まっています。

また、高度経済成長期に造られた多くの構造物が老朽化し、今後耐用年数を迎えることとなります。

このような状況下において、河川管理における技術者の技術力向上を目的とした講習会を開催します。

講演内容

「自然が多様で豊かな河川管理について その3」 13:05～14:15
宮崎大学名誉教授 杉尾 哲 氏

「河道の維持管理について」 14:15～15:25
国土技術政策総合研究所 河川研究室長 福島 雅紀 氏

「今後の九州地域における河川維持管理について」 15:35～16:35
国土交通省九州地方整備局河川部 河川情報管理官 竹下 真治 氏

質疑応答

司会 （一社）九州地域づくり協会 技術部長 山口 英彦 氏 16:35～17:00

日 時：令和2年12月19日（土）13:00～17:00【開場：12:30～】

会 場：TKPガーデンシティ鹿児島中央 薩摩ホール

鹿児島県鹿児島市中央町26-1 南国アネックス3F

※会場には駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

参 加
無 料

定 員：会 場 80名

Web配信 200名（配信はZoom ウェビナーで行い、九州・山口県内の方を対象としています。）

※（先着順のため事前申込みが必要です。当日受付は出来ません。）

※申込期日 令和2年12月11日（金）

申込方法：（一社）九州地域づくり協会ホームページ上より、申込フォームに必要事項をご入力の上お申込みください。

・会場希望者：後日、QRコードをメールいたしますので、当日は、会場受付で提示下さい。

・Web受講者：後日、講習会を受講する為のURL等をメールいたしますので、当日は、それを用いて講習会を受講下さい。（対象者は、Zoomの操作等の対応が可能な方です。）

※一般社団法人九州地域づくり協会ホームページ <http://www.qscpuu.or.jp/>

※CPDについては、上記記載の2団体とします。

なお、会場受講者は、講習会終了後、受講証明書をお渡し致しますが、Web受講者は、Web配信の最後に効果測定アンケート回答が必須条件となります。このため、所定の入力フォームに基づき、入力漏れや文字数制限等に配慮してご入力頂いたうえで、受講の通信記録及びアンケート内容を確認後、効果測定が確認できた方へ証明書を登録住所へ送付致します。

（詳細ホームページ参照）

問合せ先：（一社）九州地域づくり協会 092-476-5680

【共催】 国土交通省九州地方整備局河川部

（一社）九州地域づくり協会

（一社）北部九州河川利用協会

なお、北部講習会も受付を行います。

詳しくは（一社）北部九州河川利用協会ホームページ<http://nrriver.jp/>を参照して下さい。

コロナ感染予防の取組にあたり次のことについてご協力をお願いいたします。

【※会場での受講を希望される方へ】

1. 会場内でのマスクの着用。（マスクを着用されていないお客様はご入場いただけません）
2. 入場時入口での消毒液による手指の消毒。
2. 会場入場時の検温（非接触）。（37.5度以上の発熱症状が認められた場合は、ご入場をお断りいたします。）
3. ご来場いただく日からさかのぼって14日前からご来場当日にかけて以下に該当される方は、ご来場をお控えください。
 - ・新型コロナウイルス感染症の兆候で、いずれかの症状がある場合（発熱、咳、息苦しさ（呼吸困難）、強い倦怠感・疲労感）
 - ・体調がすぐれない場合（味覚、嗅覚異常、強い疲労倦怠感など）
4. 以下に該当する方は、誠に恐縮ですがご来場をお断りいたします。
 - ・新型コロナウイルス感染症の陽性者とその濃厚接触者であるなど、保健所などの健康観察下にある場合。
 - ・海外から帰国後14日間を経過していない方（当該期間に帰国した方と接触した場合も含む）。

※ 持病、妊娠、体調など不安のある方は、Webでも受講が出来ますのでご利用ください。
（ただし、Webでの受講にはZoomの操作が必要です）

コロナ感染を防ぐため何卒ご協力をお願いいたします。